

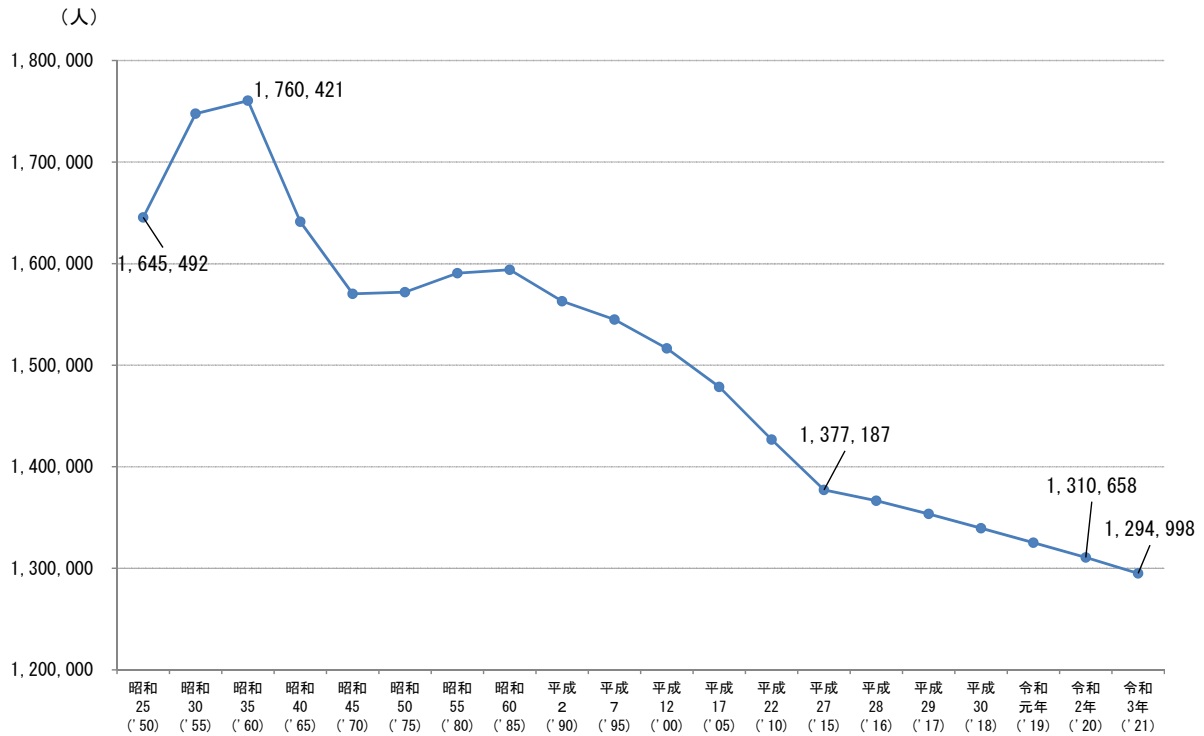
参考

長崎県、諫早市の 人口等の動向について

令和3年11月

長崎県の総人口

人口のピークは昭和35年。令和2年は131万人程度となっている。



(出典: 国勢調査、H28以降は推計人口(各年10月1日現在))

県内市町の出生数・死亡数(令和2年)

県全体では8,396人の自然減となっている。
市町別では、長与町、佐々町は自然増、それ以外の市町は自然減となっている。

市町名	自然動態		
	出生	死亡	自然増減
県計	9,257	17,653	△ 8,396
長崎市	2,638	5,185	△ 2,547
佐世保市	1,909	3,300	△ 1,391
島原市	280	638	△ 358
諫早市	956	1,592	△ 636
大村市	904	916	△ 12
平戸市	192	561	△ 369
松浦市	127	364	△ 237
対馬市	160	484	△ 324
壱岐市	160	454	△ 294
五島市	189	674	△ 485
西海市	159	470	△ 311
雲仙市	241	611	△ 370
南島原市	239	769	△ 530
長与町	345	343	2
時津町	259	275	△ 16
東彼杵町	34	118	△ 84
川棚町	102	170	△ 68
波佐見町	130	173	△ 43
小値賀町	10	58	△ 48
佐々町	143	132	11
新上五島町	80	366	△ 286

(出典: 長崎県異動人口調査)

県内市町の転入数・転出数(令和2年)

県全体では6,355人の社会減となっている。
市町別では大村市、五島市、小値賀町、佐々町は社会増、それ以外の市町は社会減となっている。

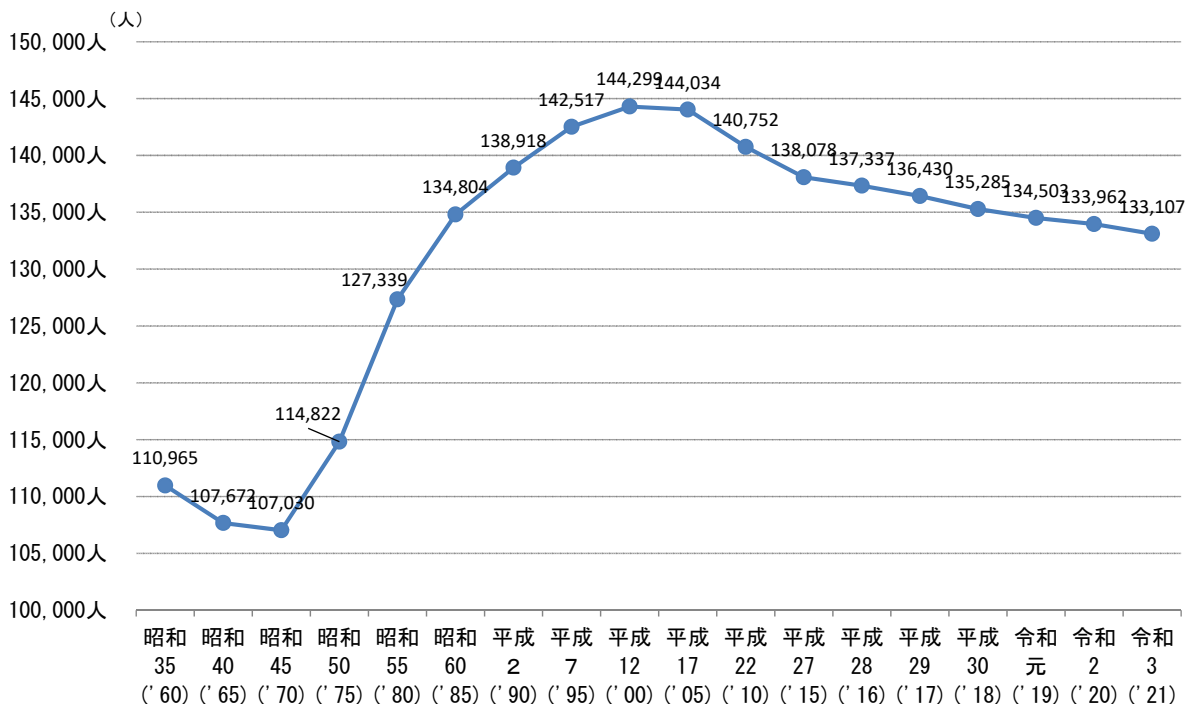
市町名	社 会 動 態							社会 増 減
	転 入			転 出				
	県 内	県 外	転入計	県 内	県 外	転出計		
県 計	20,998	24,363	45,361	20,958	30,758	51,716	△ 6,355	
長 崎 市	4,836	7,349	12,185	4,939	9,599	14,538	△ 2,353	
佐 世 保 市	3,021	5,300	8,321	3,291	6,858	10,149	△ 1,828	
島 原 市	789	532	1,321	789	794	1,583	△ 262	
諫 早 市	2,477	2,688	5,165	2,397	2,968	5,365	△ 200	
大 村 市	2,457	2,442	4,899	1,632	2,882	4,514	385	
平 戸 市	355	340	695	477	485	962	△ 267	
松 浦 市	276	392	668	318	509	827	△ 159	
対 馬 市	437	726	1,163	514	1,032	1,546	△ 383	
壱 岐 市	310	447	757	339	591	930	△ 173	
五 島 市	615	698	1,313	649	595	1,244	69	
西 海 市	501	338	839	596	395	991	△ 152	
雲 仙 市	704	646	1,350	782	765	1,547	△ 197	
南 島 原 市	429	415	844	598	543	1,141	△ 297	
長 与 町	1,213	544	1,757	1,100	893	1,993	△ 236	
時 津 町	967	541	1,508	965	776	1,741	△ 233	
東 彼 杵 町	112	79	191	137	80	217	△ 26	
川 棚 町	369	182	551	352	232	584	△ 33	
波 佐 見 町	272	202	474	231	270	501	△ 27	
小 値 賀 町	45	44	89	50	26	76	13	
佐 々 町	515	181	696	431	192	623	73	
新 上 五 島 町	298	277	575	371	273	644	△ 69	

(出典：長崎県異動人口調査)

諫早市の総人口

人口のピークは平成12年の14万4千人。令和3年は13万3,107人となっている。

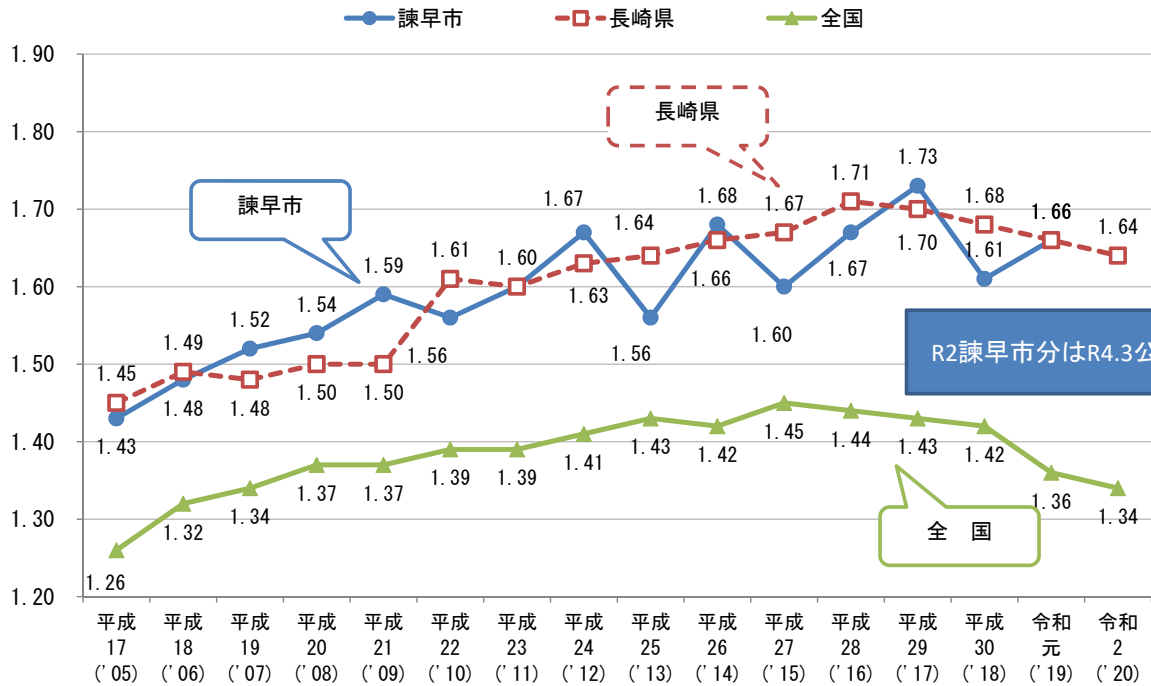
総人口の推移(諫早市)



(出典：国勢調査。但し、平成28年以降は10月1日現在の推計人口)

合計特殊出生率の推移

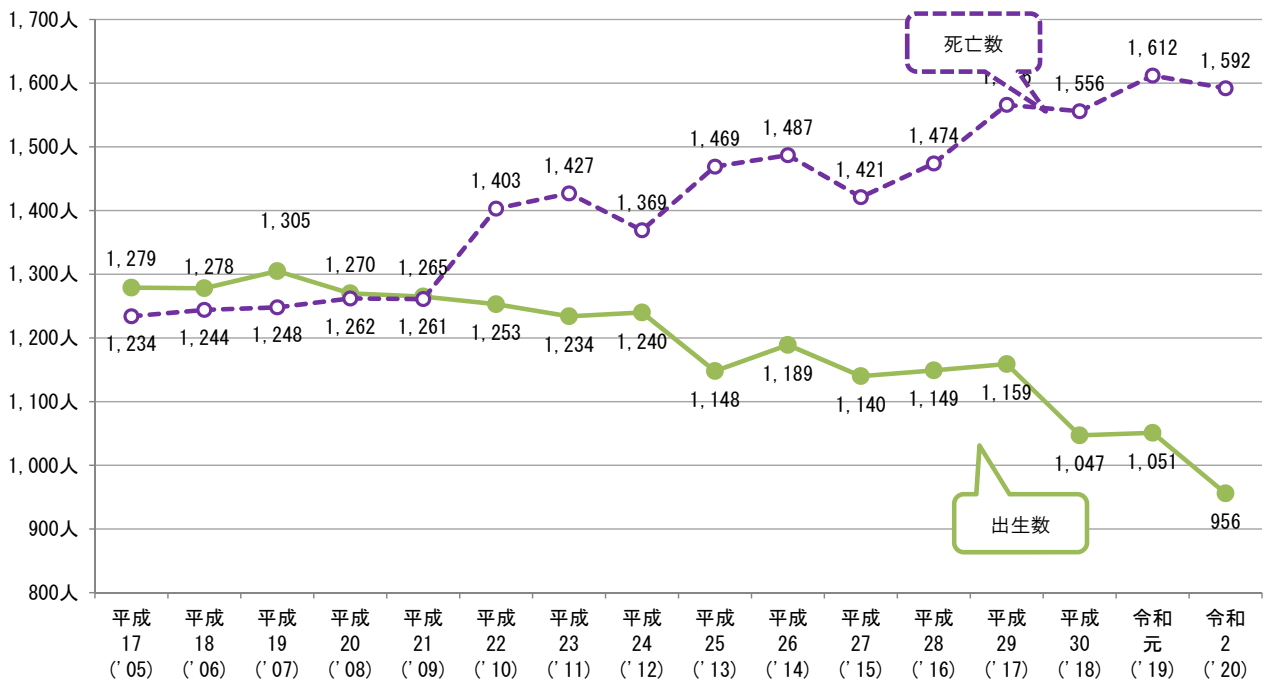
平成17年の合併以降上昇傾向にあり、令和2年は全国1.34、長崎県1.64とともに0.2の減となっている。



(出典：厚生労働省「人口動態調査」、長崎県衛生統計年報)

諫早市の出生数と死亡数

平成22年に死亡数が出生数を上回り、その後は自然減が大きくなっている。
令和2年の出生数は956人となっており、1,000人を下回っている。



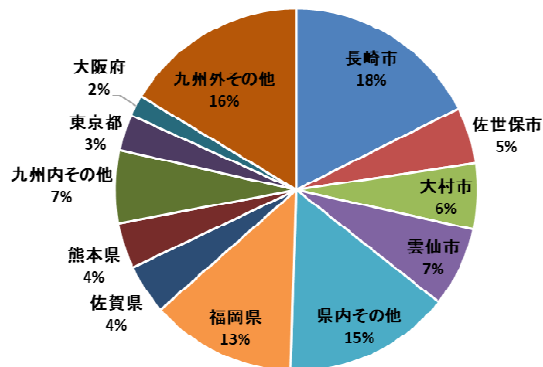
(出典：長崎県異動人口調査)

転入・転出アンケート調査結果(諫早市) R2.1.1~R2.12.31

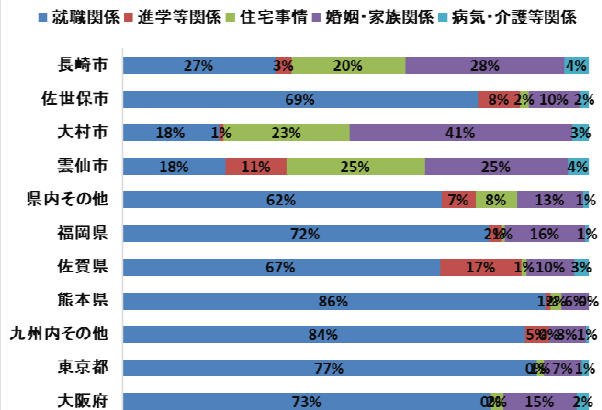
転入理由は、「就職関係」が最も多く、次いで「婚姻・家族関係」、「住宅事情」となっている。
 近隣の長崎市、大村市、雲仙市からは「婚姻・家族関係」による割合が多くなっている。

転入	長崎市	佐世保市	大村市	雲仙市	県内その他	福岡県	佐賀県	熊本県	九州内その他	東京都	大阪府	九州外その他	無回答	総計
就職関係	106	77	23	29	203	204	66	77	120	55	30	241	11	1,242
進学等関係	11	9	1	17	22	7	17	1	7			8	2	102
住宅事情	79	2	30	39	26	2	1	2		1	1	4	3	190
婚姻・家族関係	110	11	53	40	42	45	10	5	11	5	6	51	11	400
病気・介護等関係	17	2	4	6	4	2	3		1	1	1	14		55
その他	51	5	14	20	19	19		2	1	8	3	28	4	174
無回答	13	5	4	6	11	6	1	3	3	1		14	133	200
総計	387	111	129	157	327	285	98	90	143	71	41	360	164	2,363

【転入元】



【理由別】

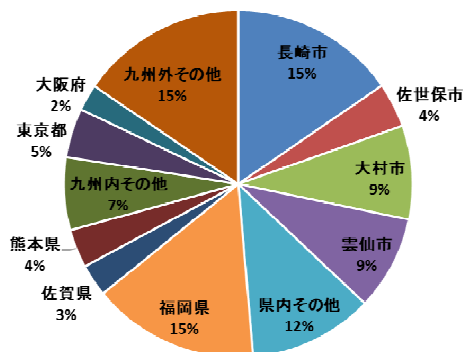


転入・転出アンケート調査結果(諫早市) R2.1.1~R2.12.31

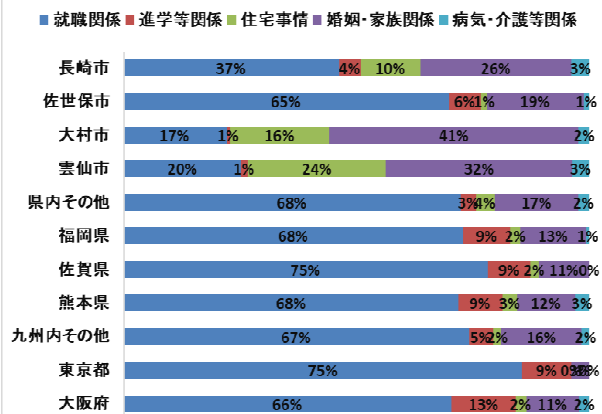
転出理由は、「就職関係」が最も多く、次いで「婚姻・家族関係」、「住宅事情」となっている。
 近隣の長崎市へは「就職関係」、大村市、雲仙市へは「婚姻・家族関係」による割合が多くなっている。

転出	長崎市	佐世保市	大村市	雲仙市	県内その他	福岡県	佐賀県	熊本県	九州内その他	東京都	大阪府	九州外その他	無回答	総計
就職関係	107	51	28	34	149	202	43	46	86	65	31	205		1,047
進学等関係	11	5	1	2	7	28	5	6	6	8	6	20		105
住宅事情	30	1	27	40	8	6	1	2	2		1	2	2	122
婚姻・家族関係	75	15	68	54	37	39	6	8	20	3	5	27	3	360
病気・介護等関係	9	1	3	5	5	2		2	2		1	3		33
その他	43	5	31	18	10	10	1	2	9	9		13	2	153
無回答	18	1	8	14	4	8	1	2	4	2	3	24	26	115
総計	293	79	166	167	220	295	57	68	129	87	47	294	33	1,935

【転出先】

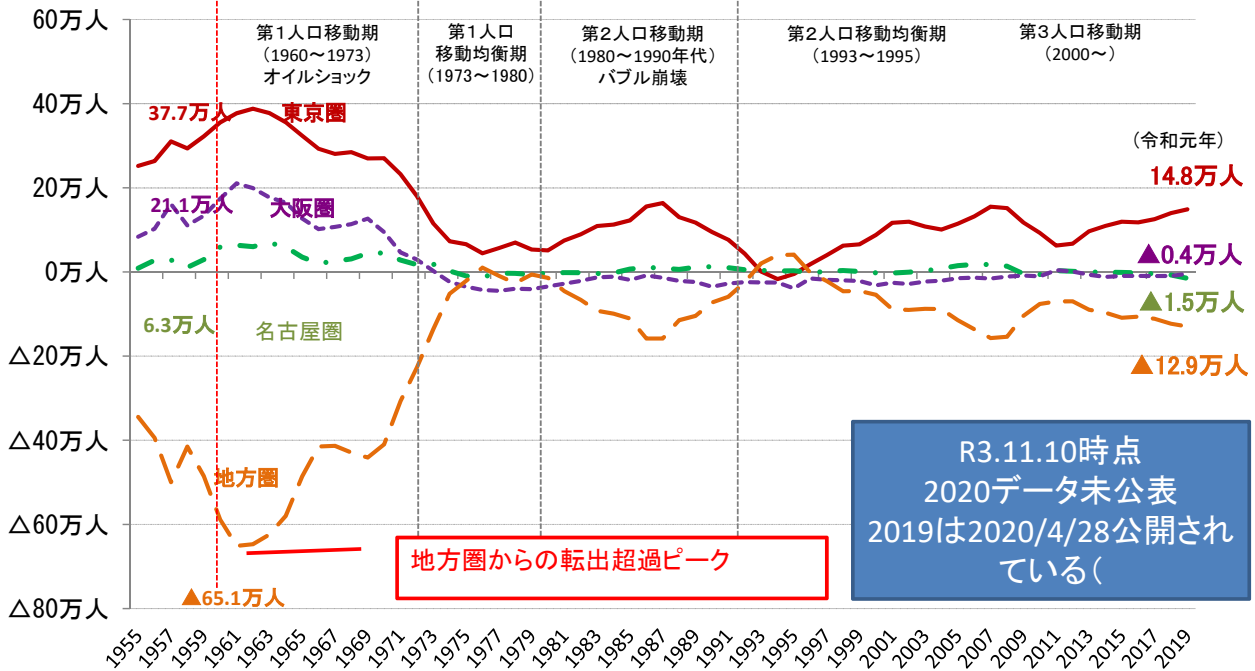


【理由別】



三大都市圏への人口移動の状況

全国の移動状況を見ると、令和元年の東京圏への転出超過数は14万8千人となっており、東京一極集中に歯止めがかかっていない。



(出典：総務省「住民基本台帳人口移動報告」)

(注) 東京圏：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

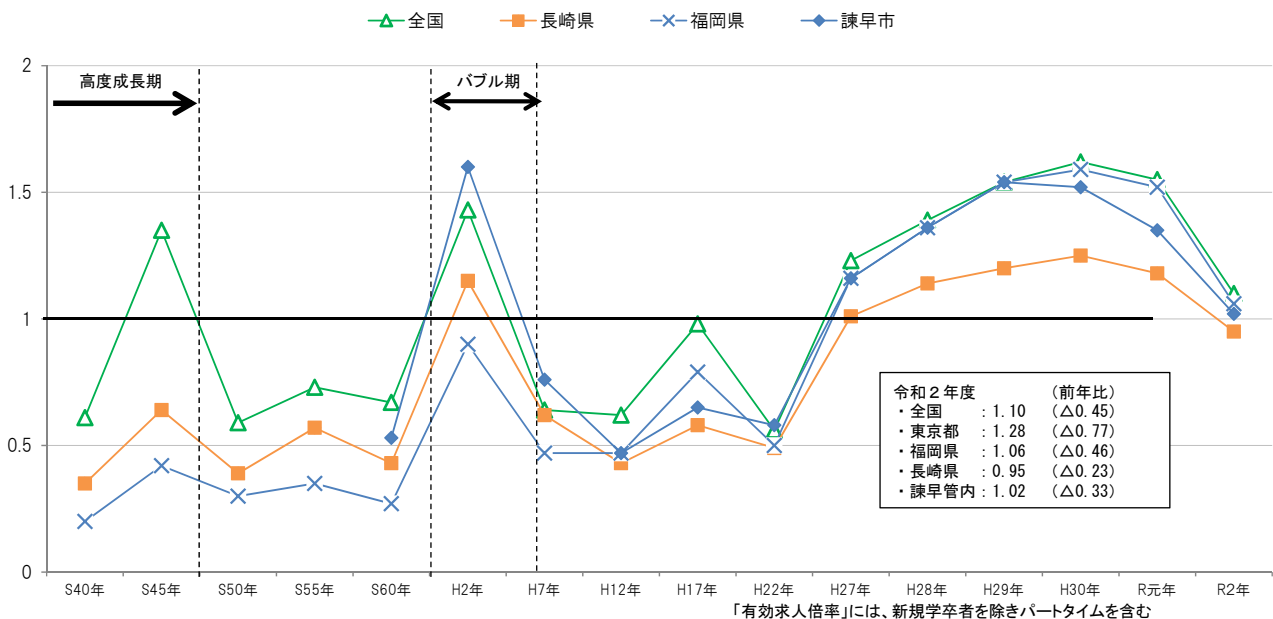
名古屋圏：岐阜県、愛知県、三重県、大阪圏：京都府、大阪府、兵庫県、奈良県

三大都市圏：東京圏、名古屋圏、大阪圏、地方圏：三大都市圏以外の地域

有効求人倍率の推移

平成22年以降、全国的に有効求人倍率は上昇傾向にあったが令和元年は下降している。諫早管内の令和元年度は1.35で前年比Δ0.17となっている。

有効求人倍率の推移(長崎県)



出典：厚生労働省「職業安定業務統計」

都道府県別最低賃金額(令和3年10月)

東京圏は他道府県と比較しても高く、全国平均は930円となっている。
九州では福岡が870円で、それ以外の7県820円台と、全国平均より低くなっている。

令和2年度

都道府県名	最低賃金時間額【円】	都道府県名	最低賃金時間額【円】
北海道	861	滋賀	868
青森	793	京都	909
岩手	793	大阪	964
宮城	825	兵庫	900
秋田	792	奈良	838
山形	793	和歌山	831
福島	800	鳥取	792
茨城	851	島根	792
栃木	854	岡山	834
群馬	837	広島	871
埼玉	928	山口	829
千葉	925	徳島	796
東京	1,013	香川	820
神奈川	1,012	愛媛	793
新潟	831	高知	792
富山	849	福岡	842
石川	833	佐賀	792
福井	830	長崎	793
山梨	838	熊本	793
長野	849	大分	792
岐阜	852	宮崎	793
静岡	885	鹿児島	793
愛知	927	沖縄	792
三重	874	全国平均額	902

令和3年度

都道府県名	最低賃金時間額【円】	都道府県名	最低賃金時間額【円】
北海道	889	滋賀	896
青森	822	京都	937
岩手	821	大阪	992
宮城	853	兵庫	928
秋田	822	奈良	866
山形	822	和歌山	859
福島	828	鳥取	821
茨城	879	島根	824
栃木	882	岡山	862
群馬	865	広島	899
埼玉	956	山口	857
千葉	953	徳島	824
東京	1,041	香川	848
神奈川	1,040	愛媛	821
新潟	859	高知	820
富山	877	福岡	870
石川	861	佐賀	821
福井	858	長崎	821
山梨	866	熊本	821
長野	877	大分	822
岐阜	880	宮崎	821
静岡	913	鹿児島	821
愛知	955	沖縄	820
三重	902	全国平均額	930

(出典) 厚生労働省HP 地域別最低賃金改定状況